
N8190-163/164/175/176/177/178

Fibre Channelコントローラ

ファームウェア適用手順・注意事項

N8190-163/164 とN8190-175/176/177/178 のFibre Channelコントローラを同一サーバーに混在している場合、Starter Packの適用手順の「2-2-2./ 2-3-1. ファームウェアのアップデート」によりファームウェアを同時に適用することができません。

ファームウェアの適用によって、Fiber Channelコントローラのファームウェアは下記のバージョンとなります。

「2-2-2./ 2-3-1. ファームウェアのアップデート」を実施した後に、本手順書の【ファームウェアバージョン確認方法】に従ってファームウェアバージョンを確認し、適切なファームウェアバージョンでない場合は【ファームウェア適用手順】に従って再度適用してください。

■Fibre Channelコントローラ ファームウェアバージョン（Starter Pack Version S8.10-013.05）

Fibre ChannelコントローラのN型番と製品名およびStarter Pack適用後の適切なファームウェアバージョンの対応は以下の通りです。

N8190-163/164（SN1200E）：14.4.731.5

N8190-175/176（SN1610E）：14.4.731.5

N8190-177/178（SN1700E）：14.4.731.5

【ファームウェアバージョン確認方法】

下記のいずれかの方法でファームウェアバージョンを確認することができます。

<システムユーティリティ(System Utilities)での確認方法>

- 1) POSTで<F9>キーを押してシステムユーティリティ(System Utilities)を起動します。
- 2) システム構成(System Configuration)を選択します。
- 3) 対象のFibre Channelコントローラを選択します。
N型番と「製品名」の対応は以下のとおりです。
N8190-163/164: SN1200E
N8190-175/176: SN1610E
N8190-177/178: SN1700E
- 4) アダプター情報を表示する(Display Adapter Info)を選択します。
- 5) ファームウェアバージョン(Firmware version)を確認します。

<iLO Webインターフェイスからの確認方法>

- 1) マネージメントLAN経由で接続し、iLOメニューを表示させ、「ファームウェア & OSソフトウェア」を選択してください。
- 2) 「製品名」「ファームウェアバージョン」が表示されます。
対象となる製品の製品名とファームウェアバージョンを確認してください。
N型番と「製品名」の対応は以下のとおりです。
N8190-163/164: SN1200E
N8190-175/176: SN1610E
N8190-177/178: SN1700E

【ファームウェア適用手順】

- 1) Trusted Platform Module(TPM)を搭載している場合、システムユーティリティ(System Utilities)から「TPM Visibility」を[Hidden]にします。システムユーティリティから設定する手順は「メンテナンスガイド（共通編）」を参照してください。
設定を変更したら、サーバーを再起動してもう一度システムユーティリティ(System Utilities)を起動した状態で以下の手順を進めてください。
- 2) Starter Pack S8.10-013.05 の下記fwpkgファイルを管理用端末の任意のフォルダにコピーします。
N8190-163/164 用 : /16g_fc/e/fwpkg/B14.4.731.5_header.pldm.fwpkg
N8190-175/176/177/178 用 : /32g_fc/e/fwpkg/P14.4.731.5_header.pldm.fwpkg
- 3) 管理用端末から対象のサーバーにマネージメントLAN経由で接続し、iLO Webインターフェイスにログインします。
- 4) ウィンドウ左ペインのメニューから「Firmware & OS Software」を選択し、ウィンドウ中央の「Firmware」タブを選択し、ウィンドウ右側の「Upload to iLO Repository」を選択します。
- 5) 「Upload to iLO Repository」が表示されます。File Locationを[Local file]、Local File欄の[Choose File]ボタンを選択して、2)でコピーしたファイルを選択します。その後、[Upload]ボタンを押します。メッセージが表示されますので再度「インストール」をクリックします。
- 6) 「Upload to iLO Repository. . . 」とポップアップ表示されるので、[OK]を選択します。
- 7) ウィンドウ上部に「Firmware Upload」と表示されます。
「Uploading Firmware Image, Please wait」というメッセージが表示され、プログレスバーが進みます。
完了すると「Completed」のメッセージが表示されます。
※この状態ではファームウェア適用作業は完了していません。
- 8) ウィンドウ左ペインのメニューから「Firmware & OS Software」を選択し、ウィンドウ中央の「Installation Queue」タブを選択します。
※すでにタスク登録されている場合、先に登録されたタスクの後に登録されます。
- 9) ウィンドウ左ペインのメニューから「Firmware & OS Software」を選択し、ウィンドウ中央の「iLO Repository」タブを選択します。アップロードしたファイルがiLOレポジトリに追加されたことを確認し、ファイルバージョン欄下の[箱アイコン]をクリックします。展開された「Install Component」画面上で「Yes, install now」をクリックします。
※「iLO Repository」に追加されたコンテンツの「Name」をクリックするとファイル名が確認できます。
※手順 8)で既に登録されているタスクが存在する場合、追加したファイルが「Pending」ステータスで表示されます。

10) ウィンドウ上部に「Firmware Update」と表示されます。

「Flashing Firmware Image, Please wait」というメッセージが表示され、プログレスバーが進みます。

完了すると「Completed」のメッセージが表示されます。

11) 手順 1)で設定を変更している場合は、設定を元に戻します。

12) 対象サーバーを再起動します。